



明治大学  
MEIJI UNIVERSITY

明治大学校友会

# 千葉県西部支部だより

第17号

2021年

夏

発行：明治大学校友会千葉県西部支部 〒274-0822 千葉県船橋市飯山満町2-485-25 発行人：前田 勝己

## コロナ禍時代と校友会活動について

平素は、明治大学校友会千葉県西部支部の活動にご理解・ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年から続くコロナ禍の猛威は未だ終息を迎えるに至らず、依然として厳しい情勢が続いております。それは、地球規模の蔓延で、未体験のものであり、我々がこれまで当然と思っていた人間社会の生活・行動様式、手法・考え方等に強烈な変化をもたらすもののようなのです。

このコロナ禍によって、大学の経営・教育授業面、さらに校友会の運営面にも大きな影響が出てきております。特に、教育授業における影響は甚大で、これまで当然だった大学キャンパス内における対面授業の実施が難しくなり、オンライン授業の比率が急速に高まってまいります。

さて、わが校友会の運営は、昨年度から三密防止対策として、会員が一堂に会した形での会議や懇親会が困難となり、以下のような行動や方針で実施されております。

校友会本部の会議方式としては、対面・書面・オンライン・混合の4つの方式があります。2020年度中の支部長会と代議員総会は、対面方式の会議は中止となり、すべて書面方式となりました。

2021年4月17日開催の支部長会は、書面方式とオンライン方式の混合方式で実施されました。

2021年7月開催予定の代議員総会の開催方式につきましては、会長一任となっておりましたが、諸般の状況を考慮した北野会長の判断で、昨年度に引き続き書面方式によることとなりました。これに伴い、代議員総会の前日実施予定の「支部長・幹事長・地域支部長・本部長懇談会」も併せて中止となりました。

2021年6月20日に開催予定だった千葉県西部支部の定時総会につきましては、既に書面方式の実施を役員会で決議済みであります。

また、支部の役員会につきましては、原則として対面方式によっておりますが、回数と人員を大幅に制限して行っております。

三密回避のため止むを得ないこととは言え、こうした対応が長期化する、会員間の交流やコミュニケーション、大学と会員との情報交換等の機会も減り、校友会への参加意識の変化が懸念されます。また、コロナ禍時代の終息により、正常な時代に戻っても、校友会の運営は、これまでのような対面一辺倒の運営方式からオンライン方式を併用した形に移行してゆく可能性が十分にあり、思います。しかし、オンライン方式の適用には、多少の人的・物的面のインフラ整備が必要となります。

どのような展開でも、大学にとって校友会の重要性は不変であり、解・ご協力を切にお願い申し上げます。

(昭38年商卒) 支部長 前田勝己

## 明治大学創立140周年

明治大学は2021年1月創立140周年を迎えました。新型コロナウイルスの影響で記念式典などの行事は計画されていせんが、左記のような記念事業が予定されています。

### ・東日本大震災から10年

特設サイト「復興の軌跡と未来への継承」を開設しました。同サイトでは、本学の連携地域である福島県新地町、岩手県大船渡市、宮城県気仙沼市が進めてきた復興の取り組みやこれからの目指す姿をはじめ、長く復興支援に携わってきた学生ボランティア、万一の災害が発生した場合への備えなど、明治大学が復興支援活動を通じて培ったネットワークや知見を生かして制作したコンテンツが多数公開されています。

### ・明治大学子どものメンタルクリニックの開院

駿河台キャンパス・研究棟に明治大学子どものこころクリニックを開院しました。今回、創立140周年の取り組みとして新たに「児童精神科医療機関」を設置し、精神科医療と心理臨床による総合的な心の支援を子どもとその家族に提供していきます。これにより、学生に対してもより質の高い臨床実習を提供することが可能となります。文系学部がこのようなクリニックを設置するのは全国の大学でも稀有であり、「質の高い教育機能」と「心の問題への総合的援助による社会貢献」を先進的に行うこととなります。

・バルーンめいじろう  
大学公式キャラクター「めいじろう」の大型バルーン（エアロフィギュア）が完成しました。

### ・和泉キャンパス新教育棟（仮称）整備計画

和泉キャンパスにおける教室数の不足や教育施設の老朽化、さらには社会の激しい変化に対応し、総合的な基盤である「教養教育」を展開する『場』の創出を目的として、2022年春に「和泉キャンパス新教育棟（仮称）」の竣工を予定しています。既存の第二校舎の掘削設計の精神と外観の継承を図ったデザインで、学生の学習や居住環境を良く考えた「心地よい空間」を創出します。

(昭47年政経卒) 明村澄雄



## 明治大学長 大六野耕作氏のご紹介

2020年4月より明治大学長に  
大六野耕作副学長が就任されました。

### プロフィール

1954年福岡県生まれ  
1977年明治大学法学部卒業、同大学院政治経済学研究科博士後期課程単位取得退学、専門は比較政治論  
政治経済学部長や副学長（国際交流担当）等、数多くの要職を歴任  
また、デューク大学、ノースイースタン大学、ラオス国立行政学院、ラオス国立大学でも教鞭をとるなど、国際的にも活躍  
明治大学体育会ラグビー部の部長を長年務めた





船橋地域支部



船橋地域支部を引き継いで

船橋地域支部は、平成17年1月に設立し、今年で17年目を迎えます。

この間、「明治はひとつ、船橋もひとつ、心を合わせて前へ」のスローガンのもと、会員の皆様のご支援・ご協力によりまして現在まで発展してまいりました。

そして、校友会の目的であります①大学への賛助②地域社会への貢献③会員相互の親睦・交流を図ることに尽力することはもちろんですが、特に会員同士の一層の繋がりと、強い絆を深める事に注力してまいりました。

尚、昨年5月31日の第16回総会(書面)において、高橋敏夫が新支部長に選任され、穴澤豊治前支部長が名誉支部長に、新幹事長に谷江政夫氏が指名・承認されましたことをご報告申し上げます。

今後共、校友会設立の目的に向けて鋭意努力してまいりますので、引き続きご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの感染・拡大は、変異株に変わり、その脅威はますます増大しており、会員の皆様も船橋市が「まん延防止等重点措置」指定区域に指定されたことから何かと制約の多い日々を過ごされていることと存じます。校友会活動につきましても、残念ながらそのほとんどが延期あるいは中止とせざるを得ませんでした。会員が参加を楽しみにしていた地域支部総会、全国校友香川大会、懇親会(夏・冬)、ゴルフ会・麻雀会(春・秋)、競馬観戦、ラグビー・明早戦観戦等も、軒並み中止になりました。現在も同様の状況が続いていま

す。

この5月より、ワクチン接種が高齢者から順次スタートしました。早期に全国くまなく行き渡り完了することが望まれるところです。

今後も、今回選任された新役員と共に、支部のモットー「明るく・楽しく・元気よく・仲良く」校友会発展の為、充実した校友会活動の企画・運営に心がけてまいります。引き続き会員の皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

(昭42年商卒 高橋敏夫)

松戸地域支部

松戸に眠る明治大学校歌の実作者!?

本年1月明治大学は、創立140周年を迎えた。1881年、現在の有楽町・数寄屋橋交差点近くの旧島原藩上屋敷跡に、若き3人の法律家(岸本・宮城・矢代)が同心協力、明治法律学校を開校。僅か44名で出発したが、今や在学生3万有余を擁し、この間『権利自由』『独立自治』を建学の基本理念として、50万人を超える卒業生を社会に送り出し、わが国でも有数の私立大学として発展してきた。

その原動力は、卒業しても事あるごとに歌われる校歌にありと言っても過言ではないであろう。この『明治大学校歌』は、明治法律学校が大学令による大学となった1920年、紆余曲折はあったものの、創立時同様、母校愛に燃える当時学生だった武田孟(後の総長)、牛尾哲造、越智七五三吉の3人の商学部生の奔走によって制定され、コロナ下の昨年100周年を迎えた。彼らはまず、熱血詩人として活躍していた児玉花外を訪ねて作詞を依頼し快諾を得た。新進気鋭の作曲家・山田耕筈は、牛尾の熱意にほだされて作曲

を引き受けたものの、原詩のままでは奔放自在な自由詩すぎて自分の曲が乗らないことに気づき苦慮、花外の了解を得て練達の詩人西條八十に、作曲の出来るような調子のいい定型詩に書き改めるように加筆を依頼した。

日本三大校歌として知られ、今や明大関係者はもとより世の中の多くの人々に親しまれていく本学校歌は、花外の代表作として知られるようになったが、八十によって大幅に加筆補作された事実を晩年まで八十本人が秘匿した秘話には、少年時代八十が熱愛した優れた先輩詩人花外に対する深い思いやりが偲ばれ、より一層心に響くものとなっている。

このように多くの人の熱意と苦心によつて初めて学生の愛校心の魂として今日の校歌が誕生し、むしろその実作者として呼ぶことの方が相応しいとも言える詩人西條八十は、愛妻晴子への想いを墓碑に刻んで、現在松戸市に在る都立八柱霊園に静かに眠っている。

(昭46年商卒 中山高春)

流山地域支部

コロナ禍の活動

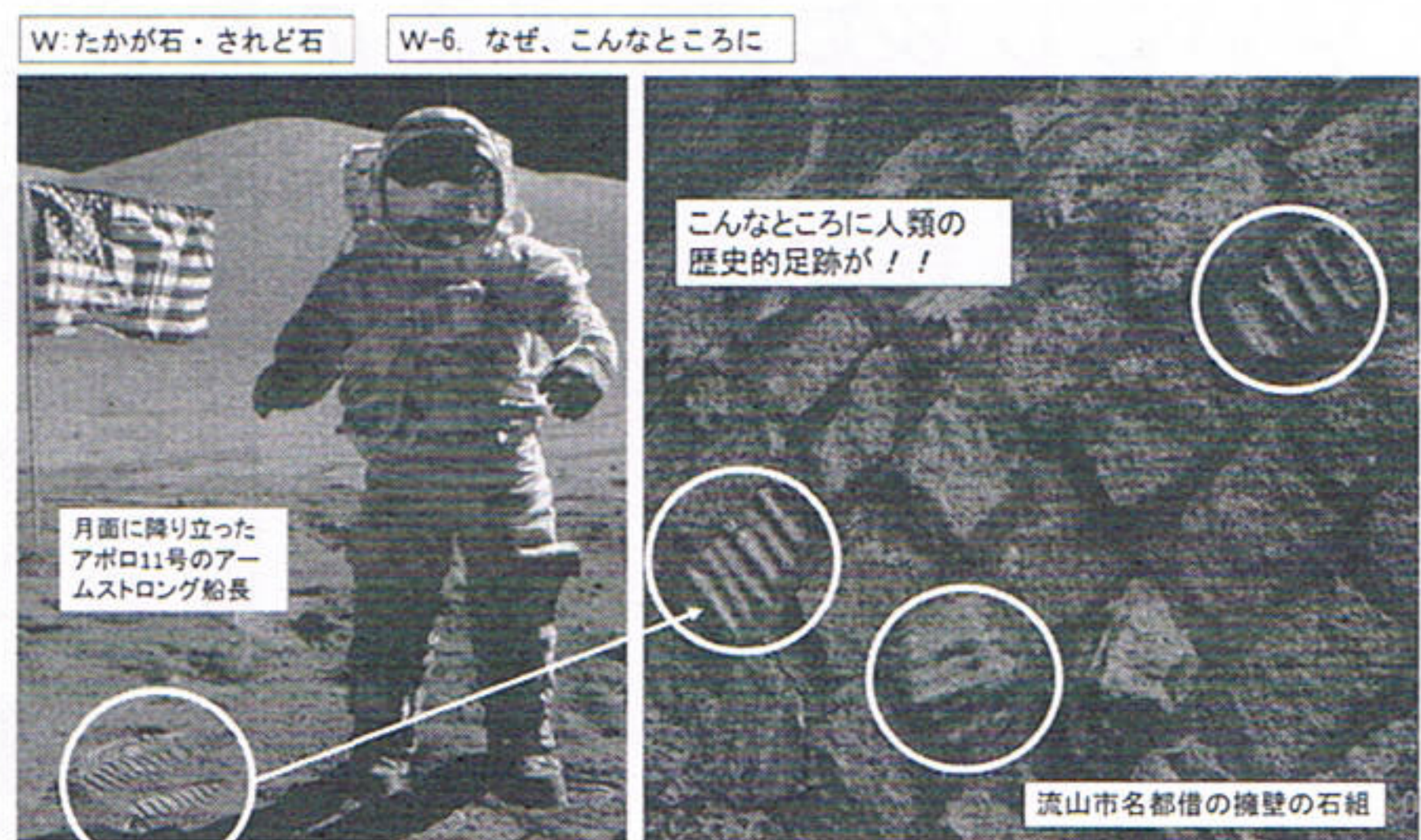
千葉県西部支部の校友の皆様「今日は」。ニューコロナ禍で校友会活動に多大な影響を受けながら、「三密の回避」に細心の注意を払い、当支部の発足15周年に当たる「第15回地域支部総会」の準備を進めて参りました。その結果、流山地域支部は「定期総会」を昨年同様に「書面表決による開催」と決定しました。その開催案内には、案内状、議案書、流山地域支部便り(No.14)、流山地域支部会員便り(No.2)、議決権行使書(葉書)等を同封し、5月1日に発送する予定でありました。しかし、他地域支部と同様に流山市も

「まん延防止等重点措置」の対象区域に指定されました。このことを受けて、流山地域支部は「安全第一」を最優先させて、発送作業の延期を決定しました。「まん延防止等重点措置」は5月末まで延期されましたが、作業の再開日は未定です。

今年度の総会審議事項として特筆すべき議案は、第6号議案の「会則第3条(目的)の具現化のための取り組み」です。会則の目的を達成するため、「当地域支部に常設の情報化推進委員会を設置する」、「千葉県西部支部の他地域支部との交流を図る」を今年度から推進しようというものです。また、「流山地域支部会員便り(No.2)」は、会費納入者に対する情報提供の1環として昨年度から開始した「会員サービズ」です。A4版で8枚程度に

「流山市及び他地域支部の生活関連情報」と「流山散策のトピックス(写真と図)」をまとめたものです。掲載した写真はその中の1葉で、月面に降り立ったアームストロング船長の足跡(月面に降り立たなかつた飛行士は最近亡くなつたとのニュースがあつた。)に似た石垣が流山市東部の名都借(「なづかり」と読みます)の擁壁に使用されているものです。当然、このような時世では不要不急の外出を避けなければなりません。散策を「散策」に代えただけで意外にトピックスに近い対象が「写してください」と訴えてきます。

(昭和44年工院修卒 菊池雅史)





### 我孫子地域支部

#### この一年の活動

令和2年度の我孫子地域支部の活動は、他支部と同様にコロナ禍ではほぼ無と云っていいほど、何もできませんでした。例年総会の他、春と秋のゴルフコンペ（地域支部の会員のみに我孫子・柏・流山の3地域支部対抗戦）、納涼祭、我孫子市まつり協賛活動、バス旅行、夏と冬の麻雀大会、新年会と多種多様な行事を開催する予定でした。その中で8名が参加した4月7日（第1回緊急事態宣言発出日）にセントラルGC西コースで第35回我孫子支部ゴルフコンペが出来たことはギリギリの選択でした。もう一つは12月に開けっ放しの寒い雀荘で有志のみが集まり、コロナ陰性自覚者、マスク着用で私語控え目で短時間の麻雀を実施しました。

大事なことを忘れておりました。令和2年の総会（略式開催）で猪瀬安次支部長が誕生しました。関名誉支部長の後を受け、この困難な時期に船出しました。

是非来年は、皆でワクチンを接種し、今まで以上に明治大学校友会千葉県西部支部我孫子地域支部を盛り上げて行こうと思えます。

（昭47年政経卒 佐藤雅英）

### 市川地域支部

#### 新体制でスタートした市川地域支部

昨年は2月初旬の新年会は開催できず、他の地域支部も同様と思いましたが、市川地域支部においても総会を始めとして、毎年恒例のボウリング同好会主催の「ボウリング大会&ビアパーティー」や「チャレンジ料理教室」などの各種行事やゴルフ同好会、カラオケ同好会、ハイキング同好会などの活動は新型コロナのためにすべて

中止となってしまいました。

市の行事も市川市民納涼花火大会や市民まつりなどほぼすべて中止（代わりに「オンラインいちかわ市民まつり『Act in Ichikawa』」を開催）に至りました。

大学についても、「校友会定時代議員総会」も「ホームカミングデー」も中止でしたが、大学主催の明治大学シエクスピア・プロジェクト（MSP）はアカデミーホールでの上演はできなかつたものの、無観客・配信の形で実施され、シエクスピア喜劇の中でも「夏の夜の夢」「十二夜」などと並ぶ傑作の「じゃじゃ馬ならし」をWebで観劇することができました。役者だけでなく、裏方の学生たちも含めてまさに圧巻の舞台を見せてくれました。

市川地域支部では、平成24年より8年間に渡って支部長を務めて来た佐川清支部長が退任して名誉支部長に就き、新支部長として伊与久美子支部長が就任致しました。高梨政夫支部長代理、高橋一郎幹事長及び各役員とともに新体制で運営していくことになりました。役員全員で新支部長を支えてこれからの市川地域支部を今まで以上に校友会会員、明治大学及び地域のために貢献すべく、活発に活動してまいります。



いと考えています。

他の地域支部とも連携して明治大学校友会千葉県西部支部の一層の発展を目指したいと思えます。

（昭47年政経卒 明村澄雄）

### 浦安地域支部

#### 新型コロナウイルス禍の中で

昨年の2月より発生した新型コロナウイルス。1年以上経過した現在でも、新たな変異株も発見されるなど、今だ衰える兆しは見えておりません。

この影響で様々な活動が制限若しくは中止せざるを得ない状況となっております。浦安地域支部でも昨年・今年と2年続けて総会を開催することが出来ず、書面を持つての表決をいただくことになりました。

やはり直接に会って話をするという場が少なくなると、段々と疎遠になっていくようで、色々なお知らせメール等に対しても反応が薄くなっている事を感じています。早くワクチン接種が完了し、懇親会のようなものを開催しなければ、皆の気持ちを引き留めておくことは難しいと感じています。

一昨年の全国校友千葉大会は、そういう意味では校友の絆を強く深めたものと思っており、この大会を契機に新会員として参加いただいた方もおります。

これからという時にコロナの来襲。昨年の香川大会、今年の福島大会と2年続けて中止となってしまいました。仕方がないことですが、様々なイベントの中止は、気が削がれ、関心が薄れてしまうのです。

浦安地域支部では、会員との連絡を密に取り、「コロナが終息したら活動を再開します」と積極的にPRして、関心を得られるようにしていく予定です。

先日開催された役員会でも、一番の関心はいつワクチン接種の予約が出来るのかということでした。

現在はまだ前途多難な状況ですが、コロナウイルスが終息し活動が再開した暁には、より一層地域に根差した浦安地域支部として活動してまいりる所存ですので、皆様方のご鞭撻をよろしくお願いいたします。

（昭52年法卒 板橋純三郎）

### 柏地域支部

#### Web会議について

新型コロナウイルスの感染拡大が収まりません。国は飲食店やデパートなどに休業要請を行ったり、ワクチンの早期接種を推進したり、感染防止に躍起になっていますが、新規感染者は増えるばかりです。日ごろの生活でも毎朝の体温計測、味覚の確認、外出時のマスク着用、こまめな消毒などが欠かせません。

このため、柏地域支部は昨年、ほとんど活動できませんでした。幹事会はなんとか実施したものの、一定人数以上の集会となるため、会社の規程などにより出席できない方もいらしたようです。会報誌は発行できませんでした。イベントの報告はありませんが、会員が書いた近況報告などの原稿をメールで送ってもらい、編集してペラ刷りを作成して、執筆者や幹事とメールでやりとりして校正を行いました。直接会うことが憚られるなか、皆さんの意見が伝えられたと思います。

そうはいっても、メールによるやりとりだけでは、直接会話するようなわけにはいきません。もっと親睦を深める方法はないのか、ということでも、リモート会議などでよく使われるZoomによるテレビ会議を検討していま



す。まだ途中ですが、いくつかの問題点がみえてきました。

まず、参加者のスマホ・パソコンにZoomアプリをインストールする必要があります。セキュリティ上の問題もあるので、内容をよく理解して納得したうえでインストールする必要があります。これには説明資料の作成とともに、マンツーマンの指導が欠かせません。

次に、接続環境が用意できない人でも会議に参加できる仕組みが必要です。主催者がWiFiの使える部屋を用意して、パソコン画面をスクリーンに投影すれば、そこに集まった人々を含めた会議ができるようになるはず。費用の問題も重要です。ハードだけでなく、時間が長くなるとアプリ利用料が発生します。

未だ解決しなければいけない問題も多々ありますが、校友会活動を継続していく上でWeb会議は効果が大いだと思います。(昭53年工卒 山田秋彦)



### 第十八回 千葉県西部支部総会の中止のお知らせ

◇日時 令和3年6月20日(日) 午後1時〜

◇会場 ハート柏迎賓館

新型コロナウイルスの感染拡大による昨今の状況に鑑み、支部役員会で開催への可能性の検討を積み重ねた結果、本年度の総会は中止とさせていただきます。

## スポーツニユース



### 次回に期待を！箱根駅伝

明治大学は箱根駅伝に出場62回、今年が97回だったの出場率は63%。ちなみにシードで出たのは14回、予選会からの出場は48回。11位という今回の結果から次回も予選会からとなった。ちなみに他のシード校はすべて次回もシード権を確保した。今回は優勝候補という下馬評もあり、大きな期待を持っていたが...

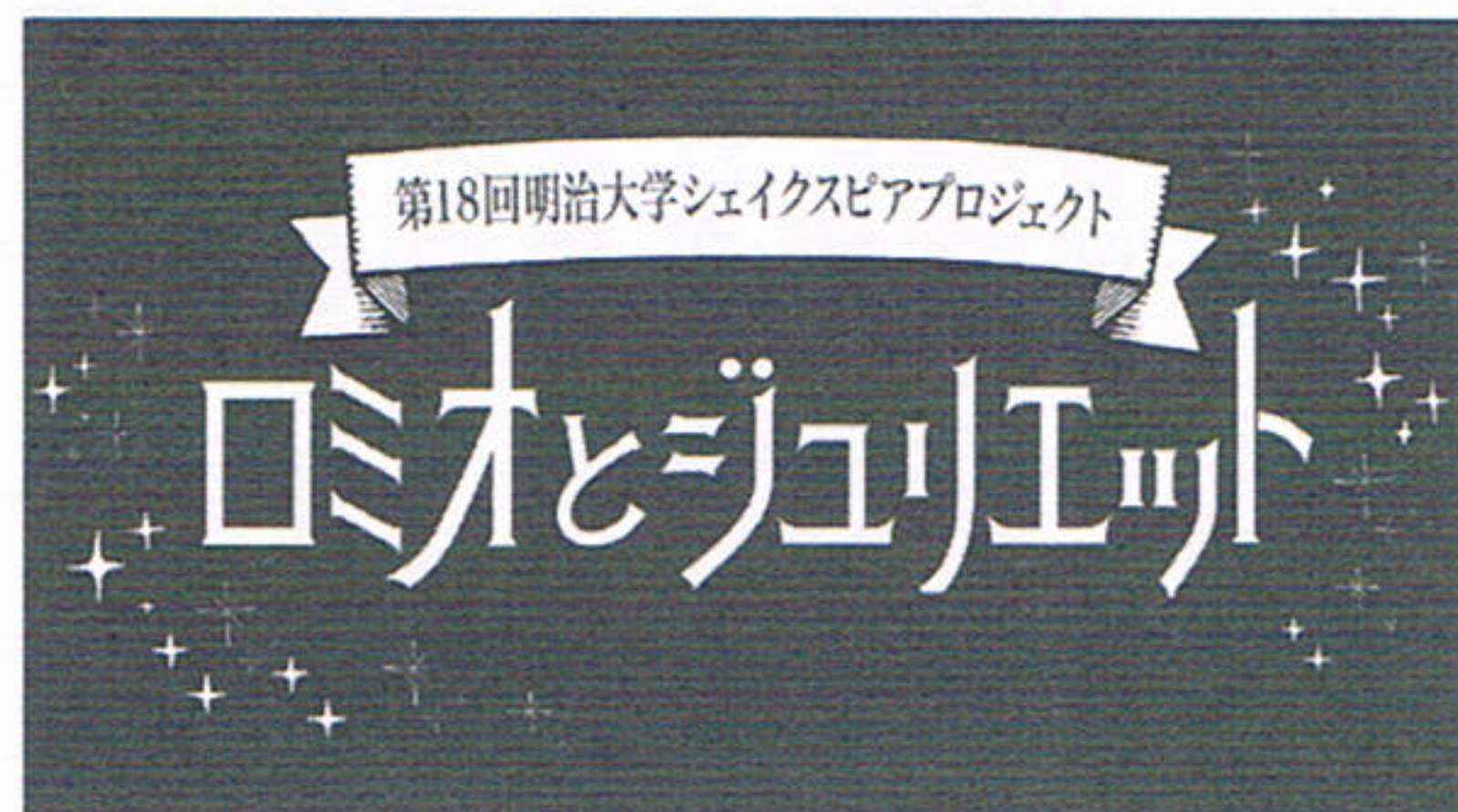
2022年の1月はフクフクしながら過ごしたい。テレビ中継を見ながら飲むお酒はワインがいいか、日本酒がいいか！はたまた、スポンサーのビールか！ラグビーも1月2日まで残ってれば、いや1月2日に大学日本一になっていけば！さらに1月3日、箱根駅伝で総合優勝すれば狂喜乱舞。翌日(1月4日)の仕事

始めは火曜日だが、明治大学関係者は一日酔いでいい！次回はそれだけの幸せを私たちに届けてほしい。11位から1位。お願いします。いいお酒を飲ませてください！(記録はWikipediaより)

## 明治大学 シェイクスピアプロジェクト

明治大学シェイクスピアプロジェクト(MSP)は、大学主催のシェイクスピア劇上演プロジェクトです。原文の翻訳をはじめ、衣裳、照明、音響、舞台美術など、公演にまつわるほぼすべての行程を有志の学生たちによって手がけられています。無料にもかかわらず、毎年大変見応えのある素晴らしい演劇を披露してくれていて、アカデミーホールで上演される3日間計5回の公演は毎回ほぼ満員の観客で埋まりま

2004年の第一回公演「ベニスの商人」から始まり、シェイクスピアの悲劇・喜劇の数々を公演してきましたが、昨年の第十七回公演「じゃじゃ馬ならし」は新型コロナウイルスのため無観客・配信の形で実施されました。2021年は明治大学創立140周年記念として「オミオとジュリエット」の公演が11月中旬アカデミーホールでの開催予定で準備作業に入っています。また、MSPとしては初めての地方公演も決定しました。どうぞご期待ください。



### 第57回 全国校友福島大会の中止について

4月に福島県支部より「今年の全国校友大会は、新型コロナウイルス感染症拡大による昨今の状況に鑑み、誠に残念ですが中止とします」と発表がありました。大会の準備に携わってこられた福島県支部の校友の方々は、とても残念でしょう。来年の第58回大会は岡山県です。コロナワクチンも打ち終わり、終息した中での全国大会を期待しています。

### 第二十四回「ホームカミングデー」のお知らせ

開催日 令和3年10月17日(日)  
会場 明治大学駿河台キャンパス全域  
(リバータワー、アカデミーコモン、グローバルフロント)

### 千葉県西部支部ではホームページとブログを運営しています

千葉西部支部のホームページでは、千葉西部支部総会を始めとして、全国校友大会、各地域支部のイベント、明治大学のホームカミングデーやスポーツの話題などを掲載しており、会員の皆さまとのコミュニケーションを深めるために運営しています。ご意見や情報をどしどしお寄せ下さい。



【ホームページとブログの閲覧方法について】インターネット・エクスプローラなどのウェブブラウザのアドレスバー(現在閲覧中のウェブページのアドレスが表示されている場所)に、下記のURL(閲覧したいホームページなどの宛先アドレスのこと)を入力してエンターキーを押して下さい。URL: http://chibakoyu.dip.wjg.jp

### 各地域支部の総会・懇親会

☆我孫子	5月9日	けやきプラザ
☆流山	中止	
☆市川	5月16日	中止
☆浦安	5月22日	中止
☆柏	5月23日	中止
☆船橋	5月30日	中止
☆松戸	11月28日	聖徳大学10号館

### 編集後記

昨年からの新型コロナウイルス禍で、それまで繰り返してきた校友会活動が全く行えない一年でした。

### 編集委員

- 服部 真樹 (編集長・浦安)
- 土屋 成美 (松戸)
- 山田 秋彦 (柏)
- 佐藤 雅英 (我孫子)
- 山崎とよ子 (船橋)
- 明村 澄雄 (市川)
- 川根 正教 (流山)
- 武士田卓志 (幹事長)

